



【埼玉県知事選挙】

上田県政の継承・発展を訴えた

大野元裕氏が初当選!

任期満了に伴う埼玉県知事選は25日投・開票され、立憲民主、国民民主、共産、社民、各党の県組織、連合埼玉市民が野党をつなぐ埼玉の会などが、支援する元参院議員・大野元裕氏(55)が、自民、公明が推薦するスポーツライター・青島健太氏(61)ら4人を破り初当選しました。



候補者氏名	党派名等	全県得票数	所沢市得票数
当選 大野 元裕	無所属(新) 市民と野党支持	923,482	44,597
青島 健太	無所属(新) 自民、公明推薦	866,021	38,013
浜田 聡	NHKから国民を守る党(新)	64,182	2,793
武田 信弘	無所属(新)	40,631	1,647
櫻井 志津江	無所属(新)	34,768	1,735

投票率は32.31% (前回26.63%)

この間、私・小野塚勝俊は、大野元裕候補の応援を続けて参りました。

これからも、大野新知事と連携し、所沢市の課題・問題の解決に取り組んで参ります。

私が常々訴えております「多摩モノレールの所沢までの延伸」、「地下鉄大江戸線の東所沢までの延伸」について、大野新知事も重点政策として強く訴えてくれていました。

(重点政策の中に2つ入っていたのは所沢市だけです)

大変に残念ながら、所沢で様々なことが後退しています。

ハーバード大学アジア分校を設立する話が、米軍横田基地から大量の汚れた土砂に……。

私が衆議院議員の時、米軍所沢通信基地を全面返還して、ハーバード大学のアジア分校を作る話を進めていました。しかし、私・小野塚が衆議院議員を落選してしまったため、ハーバード大学ではなく、現在、米軍所沢通信基地には、毎日120台の大型ダンプカーにより、1年間にわたり、米軍横田基地から汚れた土砂が大量にもちこまれています。更に所沢には、オスプレイや軍用ヘリコプターも飛来するようになっています！

一方で、私が衆議院議員として、米軍と7年前に決めた東西連絡道路の建設は未だ開通せず留め置かれています。あまりにも時間がかかりすぎです。

この停滞・後退している現状を、私・小野塚に変えさせて下さい。



防衛医大病院を日本一の病院にする改革が止まっています。

私が衆議院議員の時、防衛医大改革の一貫で、防衛医大に看護学科を創設しました（看護師体制の充実）。

しかしその後、改革はストップし、防衛医大病院を日本一の病院にするどころか、医師や看護師の方々が日々大変なご苦勞を重ねています。

防衛医大病院は、所沢市や埼玉県西部地区にとって、大変重要な第三次救急医療も担っています。このまま見過ごすわけには参りません。

因みに、私の大学院での研究テーマ（修士論文）は、防衛医大改革です。

私・小野塚には、具体的な政策がございます。



所沢から、西武グループの本社も、日本大学藝術学部もなくなってしまいました。

このことは、経済においても、文化芸術においても、また所沢のイメージとしても大きな損失です。今の政治や行政が後手後手になっています。

残念でなりません。私・小野塚に変えさせて下さい。

多摩モノレールは、東京都東大和市の上北台駅（多摩湖のすぐ手前）で止まり、地下鉄大江戸線は東京都練馬区の光が丘駅で止まっています。

2つの鉄道を所沢へ。所沢の可能性は大きく拡大します。

私・小野塚を働かせて下さい。



東京近郊の街で人口が横ばい・減少しているのは所沢市だけです。

埼玉県全体も、さいたま市、川口市、川越市、越谷市は人口が増加しているのに、かつて埼玉県で3番目に人口の多かった所沢市のみ人口が減少しています。

（現在は川越市、越谷市に抜かれて5番目に）

10年前に比べ、所沢の価値は大きく下がっています。

所沢が中心となってイニシアティブをとり、東京都や東京の近隣市、狭山市、

入間市などを引き込んで、所沢市に勢いを取り戻すことを私・小野塚にさせて下さい。



私が衆議院議員の時、秩父学園を「知的障害児施設」から「福祉型障害児入所施設」に大改革しました。しかし、その後の必要な改革が止まっています。

国立障害者リハビリテーションセンターや秩父学園の改革も止まっています。所沢は、「国立障害者リハビリテーションセンター」や「秩父学園」のある街として、かつて世界的にも有名でしたが、残念ながらその高名がだんだんと薄らいています。障がいをお持ちの方に優しい街は、子どもや高齢の方々にも優しい街になります。

私・小野塚にそのような街にするべく働かせて下さい。



- 1972年(昭和47年)5月5日(こどもの日)生まれ、親子4人で所沢市に在住。所沢市立上新井小学校PTA前会長 所沢中央文化幼稚園父母の会前会長 □ 立教高・大学卒業、早稲田大学大学院（修士号取得）、東京大学EMP修了
 - 日本銀行12年間勤務（政策委員会室、国際局 他） □ トトロのふるさと基金の設立当初からのメンバー・元理事
 - 政策学校一新塾にて大前賞受賞 □ 元衆議院議員（財務金融委員会理事、予算委員 他） □ 現在、SBI大学院大学の教員として、『ブロックチェーン時代の金融』という講義を受け持つ。
 - 3歳から水泳を始め、中学・高校・大学と体育会水泳部。中学、大学で主将、合宿所の寮長を務める（高校時代、埼玉県大会でバタフライ3位）
- ★ 浪人中です。是非、お話を聞かせて下さい。徹底して地元を歩いて政策を訴えています。